



平成 24 年 5 月 29 日

各 位

会 社 名	J ト ラ ス ト 株 式 会 社
代表者の役職名	代表取締役社長 藤 澤 信 義
(コード番号	8 5 0 8)
(上場取引所	大阪証券取引所 市場第 2 部)
問い合わせ先	取 締 役 黒 田 一 紀
電 話 番 号	0 3 - 4 3 3 0 - 9 1 0 0

子会社の異動ならびに業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、本日、当社関連会社であるアドアーズ株式会社（証券コード 4712：JASDAQスタンダード、以下「アドアーズ」といいます。）から、本日開催の同社取締役会において、平成 24 年 6 月 26 日開催予定の第 45 回アドアーズ定時株主総会に当社グループの役員（以下、「当社役員」といいます。）を同社の取締役として選任する付議議案を決議した旨連絡を受けました。これに伴い、アドアーズは支配力基準により当社の連結子会社に該当し、さらに、当社の特定子会社に該当する見込みとなりましたので、下記のとおりお知らせいたします。

また、これに伴いまして、平成 24 年 5 月 10 日に公表した業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

なお、本件につきましては、アドアーズ定時株主総会の決議を前提としております。

記

1. 異動の理由及び方法

当社は平成 24 年 2 月 14 日に公表いたしました「J トラスト株式会社による株式会社ネクストジャパンホールディングスの完全子会社化に関する株式交換契約締結に関するお知らせ」のとおり、株式会社ネクストジャパンホールディングス（以下、「NJHD」といいます。）を株式交換により完全子会社といたしました。これにより、当社は間接的にアドアーズの議決権の 34.16%を保有することとなり、同社は当社の持分法適用関連会社に該当しております。また、平成 24 年 3 月 16 日に公表いたしました「当社連結子会社における新規事業の進捗状況並びにアドアーズ(株)との業務提携契約締結に関するお知らせ」のとおり、アドアーズは当社の連結子会社であるKCカード株式会社との間で業務提携契約を締結し、共同にてレンタルビジネス（主としてDVD、音楽CDのレンタル）の事業化に取り組んでおります。

当社は、アドアーズとの更なる関係強化を図るため、当社の代表取締役社長であり、アドアーズの代表取締役会長でもある藤澤信義氏（以下、「藤澤氏」といいます。）からアドアーズに対して、藤澤氏の経営手腕を一層発揮できる体制に資する取締役会の役員構成の刷新を提案し、当社役員の受入れを同社の定時株主総会における付議議案としていただくよう要請いたしました。アドアーズにおいては、当社役員の受入要請に対し、同社の第二位株主であるGF投資ファンド投資事業有限責任組合（以下、「GF」といいます。）と協議を行い、GFの同意が得られたことから、定時株主総会の議案として付議する旨、決議したものであります。また、これにあわせてアドアーズでは、当社との情報共有・意思決定の迅速化を目的に、アドアーズの本社所在地についても現状の東京都中央区日本橋から、当社グループ各社が構える東京都港区虎ノ門へと移転することも決定し、本店の所在地を東京都中央区から東京都港区へと変更することを含む定款一部変更議案を定時株主総会に議案として付議する旨、決議いたしております。

当社は、株式交換によりN J H Dを完全子会社としたこと、また、前述の役員人事・本社移転にかかるアドアーズの定時株主総会の付議議案にG Fの同意が得られたことに加え、当社の100%子会社であるN J H DがG Fに対する貸付を行っていることから、連結する会社の範囲を判定するための基準に照らし、G Fは間接的に「緊密な者（当社と出資、人事、資金、技術、取引等において緊密な関係があることにより当社の意思と同一の内容の議決権を行使すると認められる者）」に該当すると認識しております。

当社は、現時点において、アドアーズの議決権の40%未満の所有に留まっておりますが、「緊密な者」であるG Fが所有している議決権と併せることにより、アドアーズの議決権の過半数を所有することとなります。また、当社グループから派遣する取締役候補者以外のアドアーズの他の取締役候補者についても、藤澤氏の意向・経営方針を十分に理解した上で選任されていることから、当該取締役候補者と当社グループから派遣する取締役候補者を併せると、当社がアドアーズの意思決定機関である取締役会を実質的に支配することが推測される事実が存在する状況にあるため、支配力基準により、アドアーズは当社の連結子会社に該当し、さらに、当社の特定子会社に該当する見込みであります。

※ご参考

名 称	G F 投資ファンド投資事業有限責任組合	
所 在 地	東京都中央区日本橋馬喰町一丁目7番1号	
代表者の役職氏名	無限責任組員 有限会社ジースリー (代表者：亀谷 俊秀 事業内容：投資事業有限責任組合財産の運用及び管理)	
組 成 日	平成18年3月15日	
組合構成人員	無限責任組員(1名)、有限責任組員(10名)	
組 成 目 的	有価証券の取得、保有を含む投資事業	
保 有 資 産	アドアーズ株式会社 41,000 千株	
当社との関係	人的関係	該当事項はありません。
	資本関係	該当事項はありません。
	取引関係	当社の完全子会社であるN J H Dは当該組合に資金貸付を行っています。
	関連当事者への該当状況	該当事項はありません。

2. 異動する特定子会社の概要

アドアーズ株式会社（証券コード4712：JASDAQスタンダード）

(1) 商 号	アドアーズ株式会社	
(2) 本 店 所 在 地	東京都中央区日本橋馬喰町二丁目1番3号	
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役会長 藤澤 信義	
(4) 事 業 内 容	アミューズメント施設の運営・企画・開発・設計・施工・監理等	
(5) 資 本 金 の 額	4,405 百万円（平成24年3月31日現在）	
(6) 設 立 年 月 日	昭和42年12月25日	
(7) 大株主及び持株比率 (平成24年3月31日現在)	株式会社ネクストジャパンホールディングス	32.95%
	G F 投資ファンド投資事業有限責任組合	32.91%
	鈴木 昭作	3.28%
	アドアーズ株式会社（自己株式）	3.23%
	株式会社スクウェア・エニックス・ホールディングス	2.74%
	大阪証券金融株式会社	1.25%
	岡田 浩明	0.97%
	星 久	0.94%
	株式会社ジョイントマスター	0.85%
	アドアーズ従業員持株会	0.85%

(8) 上場会社と当該会社との関係	資本関係 ※2	アドアーズの筆頭株主であるN J HDは株式交換により当社の完全子会社となったため、当社は間接的にアドアーズの議決権 34.16%を保有しております。		
	人的関係	当社の代表取締役社長である藤澤信義が、アドアーズの代表取締役会長を務めております。また当社の完全子会社であるN J HDから取締役2名を派遣しております。		
	取引関係	当社の連結子会社であるKCカード株式会社と業務提携契約を締結し、共同でレンタルビジネスを展開しております。		
	関連当事者への該当状況	当社の持分法適用関連会社であります。また、筆頭株主である代表取締役社長藤澤信義が、アドアーズの代表取締役会長を務めており、関連当事者に該当します。		
(9) 当該会社の最近3年間の経営成績及び財政状態		(単位：百万円)		
	平成22年3月期	平成23年3月期	平成24年3月期	
純資産	12,177	7,591	9,316	
総資産	33,304	24,629	19,855	
1株当たり純資産(円) ※1	230.77	71.94	77.29	
売上高	26,034	25,945	21,847	
営業利益	848	263	1,002	
経常利益	637	74	931	
当期純利益又は当期純損失	270	△4,197	920	
1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失(円) ※1	5.91	△39.77	7.94	
1株当たり配当金(円) ※1	7.00	0.00	1.00	

※1 平成22年5月1日付けをもって1株を2株に分割しております。

※2 平成24年5月18日開示の「当社と連結子会社との吸収合併に関するお知らせ」のとおり、平成24年7月1日を効力発生日として、N J HDは当社に吸収合併され、当社がアドアーズの議決権の34.16%を直接保有することとなります。

3. 異動の日程

- 平成24年5月29日 取締役会(アドアーズ)
- 平成24年6月26日 定時株主総会及び取締役会(予定)(アドアーズ)
- 平成24年6月26日 新役員就任(予定)

4. 平成25年3月期連結業績予想の修正等

アドアーズが資本提携の一環として保有していたN J HD株式44,700株(株式交換後、Jトラスト株式89,400株、また、当社は6月1日付けをもって1株を2株に株式分割を行う予定であり、株式分割後はJトラスト株式178,800株)については、会社法第135条第3項に基づき、相当の時期に処分され、以後は、N J HDがアドアーズ株式41,054,000株を所有するのみの関係となる予定です。

平成 24 年 5 月 10 日に公表した平成 25 年 3 月期第 2 四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想では、アドアーズは当社の持分法適用関連会社として「持分法による投資損益」という営業外損益としてのみ連結財務諸表に反映させておりましたが、今般、連結子会社となる見込みとなったことにより、連結業績予想について次のとおり修正いたします。なお、これによりアドアーズの収益・費用のすべての項目が当社と合算されることとなる一方、当社の持分以外の当期純利益が少数株主利益として控除されるため、当期純利益について変更はございません。

また、個別業績予想について修正はございません。

(1)平成 25 年 3 月期第 2 四半期（累計）連結業績予想数値の修正（平成 24 年 4 月 1 日～平成 24 年 9 月 30 日）

	営業収益	営業利益	経常利益	四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	19,988	5,189	5,361	5,212	84.01
今回修正予想 (B)	24,852	5,489	5,565	5,212	84.01
増減額 (B-A)	4,864	300	203	—	
増減率 (%)	24.3	5.8	3.8	—	
（ご参考）前期実績 （平成 24 年 3 月期第 2 四半期）	10,106	1,957	1,288	30,306	1013.11

(2)平成 25 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正（平成 24 年 4 月 1 日～平成 25 年 3 月 31 日）

	営業収益	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	42,467	10,000	10,329	10,041	161.84
今回修正予想 (B)	56,449	10,705	10,822	10,041	161.84
増減額 (B-A)	13,982	705	493	—	
増減率 (%)	32.9	7.0	4.8	—	
（ご参考）前期実績 （平成 24 年 3 月期）	24,508	5,539	5,486	34,500	1,151.91

※本資料に掲載されている将来に関する記述は、当社及び当社グループが発表日現在において入手可能な情報から得られた判断に基づいておりますが、リスクや不確実性を含んでおります。よって、実際の業績は様々な要因につき、記述されている業績予想とは大きく異なる結果となりえることをご承知ください。

以 上